

履修モデルE 「福祉デザインプログラム」(124単位)

区 分			1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		計	
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎教育科目	学 習 力 の 養 成		●初年次セミナー 1 ●利他共生 1								1	
	思 考 力 の 養 成		★●情報リテラシー 1		★●データリテラシー 1				●問題解決法 1		4	
	表 現 力 の 育 成		★●コミュニケーション英語Ⅰ（基礎）Ⅰ ●表現技法Ⅰ（読解・分析）Ⅰ		★●コミュニケーション英語Ⅱ（応用）Ⅰ ●表現技法Ⅱ（作文・論文）Ⅰ		★●コミュニケーション英語Ⅲ（実践）Ⅰ ●表現技法Ⅲ（発表・討論）Ⅰ				6	
	人 間 力 の 養 成		●自己管理と社会規範Ⅰ		●チームワークとリーダーシップⅠ		●地域活動と社会貢献Ⅰ		●他者理解と信頼関係Ⅰ		4	
	社 会 力 の 養 成						★●社会的・職業的自立ⅠⅠ		★●社会的・職業的自立ⅡⅠ		2	
	人 間 の 理 解				健康管理と身体活動①		人間心理と人間行動①		スポーツと運動科学①		3	
	社 会 の 理 解				法律社会と法律問題① 福祉政策と福祉制度①		情報社会とデータサイエンス①		現代医療と生命倫理①		4	
	国 際 の 理 解						国際社会と国際問題①		国際平和と安全保障①		2	
基礎教育科目（小計）			6	7	6	2	2	2	1	1	27	
専門教育科目	基 礎 科 目		★●現代社会と福祉 4 ★●相談援助の基盤と専門職Ⅰ 2		相談援助の基盤と専門職Ⅱ 2		★相談援助の理論と方法Ⅰ 4				12	
	基 幹 科 目		医学概論 2 生活問題論 2		心理学概論 2 社会学概論 2		★社会保障 4		★地域福祉の理論と方法 4 社会調査の基礎 2		18	
	展 開 科 目	社会福祉分野			福祉デザインの基礎 2		高齢者に対する支援と介護保険制度 2 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度 2 障害者に対する支援と障害者自立支援制度 2 貧困に対する支援 2 生活支援論 2 保健医療サービス 2		ジェンダー福祉論 2 権利擁護と成年後見制度 2 更生保護制度 2 福祉サービスの組織と経営 2 障害者スポーツ論 2		仏教福祉論 2 福祉レクリエーションの理論と方法 2 共生援助論 2 社会福祉の歴史 2	36
		教育分野							★社会福祉実践演習Ⅰ 2 ★社会福祉実践演習Ⅱ 2			
	演 習 科 目		★●相談援助演習Ⅰ 2				福祉デザイン実践演習 2				4	
	実 験 ・ 実 習 科 目						福祉デザイン実践実習Ⅰ 2		福祉デザイン実践実習Ⅱ 3		5	
	関 連 科 目				日本国憲法 2				事業計画論 2		経営組織論 2 福祉政策論 2	8
	他 学 科 科 目						産業・組織心理学 2 病弱者の心理・生理・病理 2		キャリア心理学 2 消費者心理学 2 スポーツ医学 2		障害者・障害児心理学 2 健康管理論 2	14
専門教育科目（小計）			12	10	12	16	15	14	14	4	97	
教育福祉学科科目											0	
教職・他学科科目（小計）			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計			18	17	18	18	17	16	15	5	124	

※科目名の頭に「●がついている科目は卒業要件必修科目」、その他科目は選択科目である（ただし免許・資格取得に必修となる科目は、学生便覧の該当箇所を確認すること）。

※上記の履修年次はあくまでもモデルであり、学生の希望や時間割の状況により実際の履修計画は変わってきます。また前学期・後学期についても、基本カリキュラム表通りに実施する予定ですが、年度によっては入れ替わることもありますので、各年度当初に必ず確認してください。

*「相談援助実習Ⅰ」「相談援助実習Ⅱ」：履修登録制限除外科目（集中講義）